学校番号	324

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅱ	2	２学年	啓林館『Vision Quest Logic and Expression Ⅱ Ace』 桐原書店『Future Globe』 啓林館『Vision Quest 総合英語 3rd Edition (令和４年度版)』 『Vision Quest 論理表現Ⅱ Workbook Ace』

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

論理・表現Ⅱでは、論理・表現Ⅰで学んだ文法事項や、英語表現を活用した様々なアウトプットを行えるようになることを目標とします。また、入試などでも必要な速読力を身につけるための問題演習、イディオムを含む様々な英語表現の学習をおこなうことで、より豊かな英語表現を用いた会話や議論、ライティングをすることができる表現力を高めます。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・日本や外国に関するニュースやエッセイなどを、ネイティブスピーカーによってはっきりと話されたら、大まかな趣旨を聞き取ることができる。	・少し長めの評論文や物語文を読んで、論理がどのように展開しているかを把握し、全体の趣旨を理解することができる。	・身近なテーマや時事的なニュースについて、自分の意見を述べたり、聞き手からの質問に対して、答えたりすることができる。	・自分の興味のあることについて、パワーポイントなどを使って、英語で簡単なプレゼンテーションができる。	・教科書などで学んだことについて、英語で要旨を書いたり、自分の意見や感想を、理由などを入れて、論理的に書いたりすることができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度

観点の趣旨	・文法事項や表現の意味や使い方を理解している。 ・英作文や会話において、論理的な表現方法や展開を理解している。	・読んだり聞いたりした内容について、自分の言葉で話したり書いたりしている。 ・読んだり聞いたりした内容に対して、自分の意見や発想を話したり書いたりしている。	・英作文などで、授業で出てきた文法事項を使おうとしている。 ・ペアワークや発表で積極的に話し、自分の意見や発想を共有している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

2学期制	月	学習項目	学習内容（学習のねらい）	評価の観点			配当時間	
				①	②	③	A案	B案
1学期	4月	Lesson 1 What is your future goal?	話題 **将来の目標**：子供の理想の仕事について書かれた文章を読んで, 適切な主語の使い方を理解する。 言語 **適切な主語を用いる**：主語の選択や主語になる名詞句, 形式主語の概念を理解し, 適切な文を組み立てる。 表現 **目標と達成[書くこと]**：自分の目標と達成のために必要なことについて, 文と文のつながりを意識して書いて伝える。 論理 **文と文をつなぐ**：先行する文の内容を代名詞の置き換えや this で受けたり, つなぎの言葉を用いたりすることで, 文と文の論理関係を適切に使用する。	○ ○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ ○	2	4
	5月	Lesson 2 What school events do you have?	話題 **学校生活**：学校で新しい友達を作る方法について書かれた文書を読んで, 適切な動詞の使い分けについて理解する。 言語 **適切な動詞を用いる**：自動詞と他動詞を使い分けたり, 群動詞を適切に用いたりして文を組み立てる。 表現 **好きな学校行事［書くこと］**：自分の高校の行事について紹介する文章を, パラグラフの構成に意識して詳しく書いて伝える。 論理 **パラグラフ（パラグラフの基本構成／列挙・順序）**：パラグラフの基本構成を学び，列挙･順序のパターンを用いた論理的な構成やつなぎの言葉を適切に用いて，書いて伝える。	○ ○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ ○	2	4
		Activity 1 Interview	表現 **インタビュー［話すこと（やり取り）］**：設定された目的・場面・状況と，会話に必要な語句や表現を理解し, 即興のインタビューで質問したり，答えたりする。	○	○	○	1	1

	6月	Build Up 1 名詞と冠詞	言語 **名詞と冠詞**： 数えられる名詞と数えられない名詞の違いを理解し，単数と複数を用いて適切に表現する。また，冠詞を適切に使用し，正しい英文で表現する。	○	○	○	1	2
		Lesson 3 Who is the best athlete?	話題 **スポーツ**：スポーツの歴史について書かれた文章を読んで，時を表す表現の概念を理解する。 言語 **時を表す**：現在・過去・未来を表すために，適切な動詞の形や文の構造を用いる。 表現 **好きなアスリートと業績[書くこと]**：自分の好きなアスリートと業績について，パラグラフの構成に意識して詳しく書いて伝える。 論理 **パラグラフ（例示・追加）**：例示・追加のパターンを用いた論理的なパラグラフの構成やつなぎの言葉を適切に用いて，書いて伝える。	○ ○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ ○	1	2

話題：Topic Introduction　言語：Example Bank / Try it out［話すこと（やり取り）/ 書くこと］

表現：Expressing［話すこと（やり取り・発表）/ 書くこと］　論理：Logic Focus

2学期制	月	学習項目	学習内容（学習のねらい）	評価の観点			配当時間	
				①	②	③	A案	B案
1学期	7月	Lesson 4 Is social media safe?	話題 **情報時代**：ソーシャルメディアの使用で気を付けるべき点について書かれた文章を読んで，様々な助動詞の概念と文の構造を理解する。 言語 **義務・必要・推量を表す**：義務・必要・推量を表すために，助動詞を用いた適切な文の形や構造を理解し，文を組み立てる。 表現 **ソーシャルメディアの利点と欠点[書くこと]**：ソーシャルメディアの利点と欠点の比較について，パラグラフの構成に意識して，自分の意見や主張を書いて伝える。 論理 **パラグラフ（比較・対照）**：比較・対照のパターンを用いた論理的なパラグラフの構成やつなぎの言葉を適切に用いて，書いて伝える。	○ ○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ ○	2	4
		Activity 2 Negotiation	表現 **交渉［話すこと（やり取り）]**：設定された異なる立場の意見や主張を理解し，会話に必要な語句や表現を用いて，お互いに交渉しながら会話を進める。	○	○	○	1	1
		Build Up 2 主語と動詞の呼応・時制の一致	言語 **主語と動詞の呼応・時制の一致**：様々な主語が単数と複数のどちらを導くかを判断し，表現する。時制の一致を行うかどうか適切に判断し表現する。	○	○	○	1	2
	9月	Lesson 5 How does overusing energy affect us?	話題 **環境問題**：エネルギーの使い過ぎについて書かれた文章を読んで，名詞を修飾して情報を追加する様々な文の構造を理解する。 言語 **情報を加える（1）**：形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な	○ ○	○ 	○ ○	2	4

			文の形や構造を理解し，文を組み立てる。 表現 **エネルギーの使い過ぎによって引き起こされる問題[書くこと]**：エネルギーの使い過ぎによって引き起こされる問題について，パラグラフの構成に意識して，自分の意見や主張を書いて伝える。 論理 **パラグラフ（原因・理由・結果）**：原因・理由・結果について述べる論理的なパラグラフの構成やつなぎの言葉を適切に用いて，書いて伝える。	○ ○	○	○ ○		
		Lesson 6 What are some culture differences?	話題 **文化**：異文化理解の重要性について書かれた文章を読んで，関係詞によって情報が追加された文の構造を理解する。 言語 **情報を加える（2）**：関係代名詞や関係副詞を用いた文の構造を理解し，文を組み立てる。 表現 **訪れたい国と文化[書くこと]**：訪れたい国とその国の文化について，自身の主張や理由の根拠を示して，詳しく書いて伝える。 論理 **主張や理由の根拠を示す**：主張や理由の根拠となる情報を示し，資料や他者の言葉の引用や出典を表す表現を適切に用いて，書いて伝える。	○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○ ○	2	4

2学期制	月	学習項目	学習内容（学習のねらい）	評価の観点			配当時間	
				①	②	③	A案	B案
1学期	10月	Activity 3 Fact and Opinion	表現 **事実と意見［話すこと（発表）］**：地理の授業で地球規模問題について発表するために，事実と意見の違いを理解して正確に説明し，話して伝える。	○	○	○	1	1
		Build Up 3 英語の情報構造	言語 **英語の情報構造**：英語特有の情報の流れを学び，自然な英文を意識して表現する。	○	○	○	1	2
2学期	10月	Lesson 7 Do all Japanese people need to speak English?	話題 **言語教育**：第二か国語や外国語としての英語について書かれた文章を読んで，語句や文を修飾して情報を追加する様々な文の構造を理解する。 言語 **情報を加える(1)**：形容詞・分詞・前置詞句や不定詞による名詞の修飾を用いた適切な文の形や構造を理解し，文を組み立てる。 表現 **第二公用語としての英語[書くこと]**：日本の第二公用語としての英語の導入の賛否に関する記事を読んで，文章全体の概要と構成を理解し，まとめる。 論理 **リーディングの要約**：精読と多読の２つの読解方法について書かれた記事を読んで，文章全体の構成と要点・要約をまとめる手順を理解する。	○ ○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ ○	2	4
	11月	Lesson 8 Is Japan open enough?	話題 **社会**:日本の社会の問題点について書かれた文章を読んで，直接話法と間接話法を用いて表した文の構造を理解する。 言語 **情報を伝える**：相手に情報を伝えるために，直接話法，間接話法，また様々な伝達表現を用いて適切な文の形や構造を組み立てる。 表現 **日本の社会[話すこと（やり取り）]**:職場の観点から考えた日本の社会に関するプレゼンテーションを聞いて,全体の概要と構成を理解し，まとめる。また，日本の社会をより公平で寛容にする方法について，ペアやグループで議論する。 論理 **リスニングの要約**：日本の教育制度の目標について話されるプレゼンテーションを聞いて，文章全体の構成と要点・要約をまとめる手順を理解する。	○ ○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ ○	2	4
		Activity 4 Compromise	表現 **妥協［話すこと（やり取り）］**:設定された異なる労働条件に対する意見や主張を理解し，会話に必要な語句や表現を用いて，それぞれの条件や特徴を伝え説得したり，妥協したりして話して伝え合う。	○	○	○	1	1

		Build Up 4 前置詞	言語 **英語の情報構造**：前置詞の使い方を学び，間違えやすい前置詞を意識して，適切に使用する。	○	○	○	1	2

話題：Topic Introduction　　言語：Example Bank / Try it out［話すこと（やり取り）/ 書くこと］

表現：Expressing［話すこと（やり取り・発表）/ 書くこと］　　論理：Logic Focus

3学期制	2学期制	月	学習項目	学習内容（学習のねらい）	評価の観点			配当時間	
					①	②	③	A案	B案
2学期	2学期	11月	Lesson 9 What if you were rich?	話題 **願望**：もし億万長者になったら，何をするかについて書かれた文章を読んで，仮定の概念と文の構造を理解する。 言語 **条件と仮定を表す**：条件や仮定を用いた適切な文の形や構造を理解し，文を組み立てる。 表現 **想像上の状況[書くこと]**：宝くじが当たり，大金を手にしたらという仮定の状況を想定し，自分の考えや主張をまとめたり，クラスメートと話して伝え合ったりして，スピーチの原稿を作成する。 論理 **スピーチ[話すこと（発表）]**：スピーチの構成や伝え方を意識して，自分の考えや主張を話して伝える。	○ ○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ ○	2	4
		12月	Lesson 10 How might AI affect our lives?	話題 **科学技術**：AI と共存する方法について書かれた文章を読んで，数量を表す表現の概念と文の構造を理解する。 言語 **数量を表す**：可算名詞と不可算名詞の使い分けや数量を表す表現，割合・数量の変化を表す表現や文の構造を理解し，文を組み立てる。 表現 **AI と共に働くこと[書くこと]**：AI と共に働くときに重要な事について，自分の考えやその根拠を示す情報を調べるなどして，クラスに話して伝えるために，プレゼンテーションの原稿を作成する。 論理 **プレゼンテーション[話すこと（発表）]**：プレゼンテーションの構成や伝え方を意識して，資料やデータなどの資料を提示しながら，自分の考えや主張を話して伝える。	○ ○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ ○	2	4
			Activity 5 Research	表現 **リサーチ［書くこと／話すこと（発表）］**：歴史の授業で，技術の進歩について発表するために，自分の意見や主張の適切な根拠や具体例を調べる。	○	○	○	1	1
3学期		1月	Build Up 5 ポライトネス	言語 **ポライトネス**：英語の語句や文法の形式で表した丁寧な表現を学び，相手や立場に応じて表現する。	○	○	○	1	2
			Lesson 11 What is a healthy life?	話題 **健康**：健康とストレスについて書かれた文章を読んで，比較を表す表現を用いた文の構造を理解する。 言語 **比較を表す**：原級比較，比較級，最上級を表す表現や文の構造を理解し，文を組み立てる。 表現 **睡眠時間の賛否[書くこと]**：「７時間以上の睡眠を取るべきか」という議題について，賛否の意見を考え，詳しく書いてまとめる。 論理 **ディベート[話すこと（やり取り）]**：ディベ	○ ○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ ○	2	4

				ートのルールや手順，構成を理解して，チームと協力しながら，自分の役割に応じて，主張を話して伝え合う。						

話題：Topic Introduction　言語：Example Bank / Try it out［話すこと（やり取り）/ 書くこと］

表現：Expressing［話すこと（やり取り・発表）/ 書くこと］　論理：Logic Focus

3学期制	2学期制	月	学習項目	学習内容（学習のねらい）	評価の観点			配当時間	
					①	②	③	A案	B案
3学期	2学期	2月	Lesson 12 What is important when we sell chocolate?	話題 **ビジネス**：商品の販売について書かれた文章を読んで，否定を表す表現を用いた文の構造を理解する。 言語 **否定を表す**：否定を含む語や部分否定，準否定などの否定を表す表現や文の構造を理解し，文を組み立てる。 表現 **チョコレートを販売する上で重要なこと[書くこと]**：チョコレートを販売する上で重要なことについて，自分の意見や主張を考え，根拠となる資料を示しながら，グループで話して伝え合う。 論理 **ディスカッション[話すこと（やり取り）]**：ディスカッションのテーマについて，自分の考えや主張を述べたり，グループのメンバーの意見をまとめたりして，お互いに建設的な意見を話して伝え合う。	○ ○ ○ ○	○ ○ 	○ ○ ○ ○	2	4
		3月	Activity 6 Planning	表現 **企画 [書くこと／話すこと（やり取り・発表）]**：食品会社の社員であるという設定をもとに，スーパーで販売する新しい健康食品を検討し，様々な観点から集めた情報をまとめ，クラスに提案を話して伝える。	○	○	○	1	1
			Build Up 6 コミュニケーションのためのストラテジー	言語 **コミュニケーションのためのストラテジー**：会話をスムーズに進行するための技能や表現を学び，話し手との情報のやり取りを円滑に進める。	○	○	○	1	2

計 36 66

（考査・インタビュー等の時間は含まない）

話題：Topic Introduction　言語：Example Bank / Try it out［話すこと（やり取り）/ 書くこと］

表現：Expressing［話すこと（やり取り・発表）/ 書くこと］　論理：Logic Focus

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	The 1st zone “Daily Life” Lesson1～3	聞くこと	a: 教員やペアなどが話す英文に用いられる文法表現やイディオムを理解し、聞き取ることができている。 b: 聞き取った内容の主訴や概要を理解し、その内容に対する適切な返答を考え、発することができている。 c: 教員やペアが話す内容を、理解しようとしている。また、聞き取れるようになるための、活動への参加や日々の努力をしている。	・観察 ・リスニングテスト

		読むこと	a: 英作文やテキストの英文を素早く読み、内容を理解するためのコツを理解し、実践することができている。 b: 英作文やテキストの英文を読み、その概要を理解することが出来ている。 c: 英作文やテキストの英文等を理解したり、読んで内容を素早く理解したりする能力を身につけようとしている。	・ペーパーテスト
		話すこと［発表］	a: 既習の文法事項を理解しており、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えるための方法を理解している。 b: 既習の文法事や、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えることができている。 c: 既習の文法事や、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えようとしている。	・観察 ・スピーキングテスト
		話すこと［やり取り］	a: ディスカッションやディベート等に必要な英語表現や、コツについて理解している。 b: 論理的に相手と意見交換等をするための英語表現を理解し、ディスカッションやディベート等をおこなうことができている。 c: 論理的に相手と意見交換等をするための英語表現を用いて、ディスカッションやディベート等をおこなおうとしている。	・スピーキングテスト ・机間指導
		書くこと	a: 英文を書くための論理的な構成や、文法事項を理解することが出来ている。 b: 論理的な構成や、必要な文法事項を用いて読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考えを書くことが出来ている。 c: 論理的な構成や、必要な文法事項を用いて読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考えを書こうとしている。	・英作文 ・ペーパーテスト
	中間考査			
	The 2nd zone “The Workings of Society” Lesson4～6 The 3rd Zone “The Nature of the Human Mind” Lesson7～9	聞くこと	a: 教員やペアなどが話す英文に用いられる文法表現やイディオムを理解し、聞き取ることができている。 b: 聞き取った内容の主訴や概要を理解し、その内容に対する適切な返答を考え、発することができている。 c: 教員やペアが話す内容を、理解しようとしている。また、聞き取れるようになるための、活動への参加や日々の努力をしている。	・観察 ・リスニングテスト
		読むこと	a: 英作文やテキストの英文を素早く読み、内容を理解するためのコツを理解し、実践することができている。 b: 英作文やテキストの英文を読み、その概要を理解することが出来ている。 c: 英作文やテキストの英文等を理解したり、読んで内容を素早く理解したりする能力を身につけようとしている。	・ペーパーテスト
		話すこと［発表］	a: 既習の文法事項を理解しており、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えるための方法を理解している。 b: 既習の文法事や、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えることができている。 c: 既習の文法事や、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えようとしている。	・観察 ・スピーキングテスト
		話すこと［やり取り］	a: ディスカッションやディベート等に必要な英語表現や、コツについて理解している。 b: 論理的に相手と意見交換等をするための英語表現を理解し、ディスカッションやディベート等をおこなうことができている。 c: 論理的に相手と意見交換等をするための英語表現を用いて、ディスカッションやディベート等をおこなおうとしている。	・スピーキングテスト ・机間指導
		書くこと	a: 英文を書くための論理的な構成や、文法事項を理解することが出来ている。 b: 論理的な構成や、必要な文法事項を用いて読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考えを書くことが出来ている。 c: 論理的な構成や、必要な文法事項を用いて読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考えを書こうとしている。	・英作文 ・ペーパーテスト
	期末考査			
後期	The 4th Zone “Globalization and Identity” Lesson10～12	聞くこと	a: 教員やペアなどが話す英文に用いられる文法表現やイディオムを理解し、聞き取ることができている。 b: 聞き取った内容の主訴や概要を理解し、その内容に対する適切な返答を考え、発することができている。 c: 教員やペアが話す内容を、理解しようとしている。また、聞き取れるようになるための、活動への参加や日々の努力をしている。	・観察 ・リスニングテスト

		読むこと	a: 英作文やテキストの英文を素早く読み、内容を理解するためのコツを理解し、実践することができている。 b: 英作文やテキストの英文を読み、その概要を理解することが出来ている。 c: 英作文やテキストの英文等を理解したり、読んで内容を素早く理解したりする能力を身につけようとしている。	・ペーパーテスト
		話すこと［発表］	a: 既習の文法事項を理解しており、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えるための方法を理解している。 b: 既習の文法事や、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えることができている。 c: 既習の文法事や、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えようとしている。	・観察 ・スピーキングテスト
		話すこと［やり取り］	a: ディスカッションやディベート等に必要な英語表現や、コツについて理解している。 b: 論理的に相手と意見交換等をするための英語表現を理解し、ディスカッションやディベート等をおこなうことができている。 c: 論理的に相手と意見交換等をするための英語表現を用いて、ディスカッションやディベート等をおこなおうとしている。	・スピーキングテスト ・机間指導
		書くこと	a: 英文を書くための論理的な構成や、文法事項を理解することが出来ている。 b: 論理的な構成や、必要な文法事項を用いて読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考えを書くことが出来ている。 c: 論理的な構成や、必要な文法事項を用いて読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考えを書こうとしている。	・英作文 ・ペーパーテスト
	中間考査			
	The 5th Zone “Towards a Sustainable Society” Lesson13～15	聞くこと	a: 教員やペアなどが話す英文に用いられる文法表現やイディオムを理解し、聞き取ることができている。 b: 聞き取った内容の主訴や概要を理解し、その内容に対する適切な返答を考え、発することができている。 c: 教員やペアが話す内容を、理解しようとしている。また、聞き取れるようになるための、活動への参加や日々の努力をしている。	・観察 ・リスニングテスト
		読むこと	a: 英作文やテキストの英文を素早く読み、内容を理解するためのコツを理解し、実践することができている。 b: 英作文やテキストの英文を読み、その概要を理解することが出来ている。 c: 英作文やテキストの英文等を理解したり、読んで内容を素早く理解したりする能力を身につけようとしている。	・ペーパーテスト
		話すこと［発表］	a: 既習の文法事項を理解しており、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えるための方法を理解している。 b: 既習の文法事や、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えることができている。 c: 既習の文法事や、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えようとしている。	・観察 ・スピーキングテスト
		話すこと［やり取り］	a: ディスカッションやディベート等に必要な英語表現や、コツについて理解している。 b: 論理的に相手と意見交換等をするための英語表現を理解し、ディスカッションやディベート等をおこなうことができている。 c: 論理的に相手と意見交換等をするための英語表現を用いて、ディスカッションやディベート等をおこなおうとしている。	・スピーキングテスト ・机間指導
		書くこと	a: 英文を書くための論理的な構成や、文法事項を理解することが出来ている。 b: 論理的な構成や、必要な文法事項を用いて読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考えを書くことが出来ている。 c: 論理的な構成や、必要な文法事項を用いて読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考えを書こうとしている。	・英作文 ・ペーパーテスト
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度